

2022 年 3 月 1 日

関係各位

岡谷電機産業株式会社

弊社に納入された樹脂材料の UL 認証不適切行為に関するお知らせ

この度、東レ株式会社より樹脂材料の UL 認証に対する不適切行為の連絡を受け調査しました結果、弊社製品の一部に該当する PBT 樹脂「トレコン®」を材料として使用している事が確認されましたので、ご報告申し上げます。

1. 対象製品

以下標準製品群に使用している材料におきまして、当該樹脂材料の使用が確認されました。

- A ノイズサプレッションキャパシタ
- B スパークキラー
- C ハイパルスキャパシタ
- D ノイズフィルタ／広帯域高減衰フィルタ／零相リアクトル
- E コモンモードコイル
- F サージプロテクタ／サージアブソーバ

尚、以下の標準製品群につきましては、東レ株式会社より開示されている樹脂材料の直接使用は確認されておりません。

- G LED 照明用光源／表示デバイス
- H 各種センサ

今回、ご報告させて頂きました A～F の標準製品群は、東レ株式会社より樹脂材料を購入、成型し製品の一部に使用している物、更にもその製品を部品として使用した製品となっております。

カスタム製品につきましては、お手数ですが弊社営業までお問合せをお願い致します。

また、弊社における A～H の標準製品のサプライヤーからの購入部材に対しましては、現在調査を進めております。

2. 生産への影響

東レ株式会社からは、当該 PBT 樹脂「トレコン®」の第三者機関での評価結果を含め難燃性グレード「V-0」の実力を有しており、量産当初より構成材料、生産に関わる不正が無い旨の文書を頂いております。

弊社におきましては、各国安全規格を取得している製品を生産している関係上、生産への影響が懸念されますが、当該樹脂材料及び弊社製品に対する認証機関（UL）による「認定取消」等の判断は出ておらず UL 認証は継続されている状態であり、現時点では弊社製品の生産は継続中でございます。

3. 今後の対応について

現在、東レ株式会社及び弊社製品の安全規格認証各機関と協議を行い、対応を検討中でございます。今後につきましては、状況が分かり次第改めてご報告申し上げます。

関係各位におかれましては、多大なご迷惑をお掛けし誠に申し訳ありません。引き続き対応を進めて参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

以上